

# どんぐり山行通信 第128号

## 小倉山

(おぐらやま 955m 最高点 996m)

2018年3月17日(土)

晴れ

参加者 25名

鶴ヶ島

DNC

どんぐり山行会



前回に引き続き今回も1時間遅い午前7時の出発。今回はガイドさんがお休みとのことであったが車は渋滞もなく順調に走った。勝沼ICで高速をおり、塩山市街地を通過して玉宮(たまみや)ざぜん草公園の駐車場に到着。よく晴れているが、かなり寒く、雪で冷やされた空気が流れてきた感じがする。しかし公園管理の方からザゼンソウがちょうど見ごろだと聞き期待が高まった◆斎藤さんをリーダーに公園から歩き始めると、すぐ杉やヒノキなどの針葉樹林帯にはいり、林床の小さな沢沿いにザゼンソウの自生地が広がっていた。遊歩道には木道が設けられ、鹿よけ用の電線が張られている。ザゼンソウはまさに見ごろで、その独特のうずくまった形を見せながら点々と咲いている。ただ濃紫色なため林の中ではあまり

目立たない。それでも色の変化があり、濃い紫だけのものから紫色と黄色のグラデーションを帯びたもの、黄色一色だけになったものなどが見受けられた◆ザゼンソウ自生地を過ぎ、しばらく登ると広葉樹林帯となり尾根道に出た。さらに15分ほど進むと小倉山に到着。展望台からは南アルプスの甲斐駒ヶ岳から聖岳まで白く輝き、最南部には富士山も見えた。ただ北側の奥秩父方面や大菩薩方面は木や山に遮られている◆団体写真を撮った後は、もと来た道を引き返し、さらに尾根道を進んで上条山へ。この山頂が周辺の最高地点(996m)であるが展望はない。そのまま下って上条峠で昼食とし、出発したざぜん草公園へはほぼ予定通りの時間に到着した◆帰りのバスでは「ぶどうの丘温泉 天空の湯」に立ち寄り、希望者は温泉とワインの試飲を楽しむ。このぶどうの丘には「恋人の聖地」という展望のよいところがあり、ここからは小倉山では見えなかった方角が展望できるのが嬉しい。西方向には塩山市街地を挟んで帯那山(おびなさん)などが連なる峰々、北方向には乾徳山など奥秩父の山々広がっていた。赤ワインが醸し出す色とザゼンソウの絶妙な色合いがコラボした山行だった。(南雲記)



北市民セ 7:00→圏央鶴ヶ島 IC7:20→初狩 PA8:20→勝沼 IC8:40→玉宮ざぜん草公園:着 9:35 発→尾根合流 10:15→小倉山(展望台) 10:30→上条山(996m) 11:15→上条峠 11:30(昼食) 12:05 発→玉宮ざぜん草公園 12:35 着 12:55 発→ぶどうの丘温泉天空の湯 13:10 着 15:00 発→(狭山 PA16:40)→北市民セ 17:00 @3000

小倉山山頂から南アルプス方面の展望



小倉山山頂から富士山方面の展望



ぶどうの丘から西方面の展望



ぶどうの丘から北方面の展望

